

May.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.  
 本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。




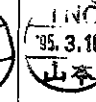
△の数	訂	正	記	事	担当	検図	年月日	△の数	訂	正	記	事	担当	検図	年月日
△							..	△							..
△							..	△							..


適用規格				
定 格	使用温度範囲	-35℃ ~ +85℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃ ~ +60℃
	電 圧	150 V	適合コンタクト	—
	電 流	AWG30: 1 A AWG32: 0.8 A	適合コネクタ	—
			適合電線	AWG30 ~ 32

性 能

項 目	試 験 方 法	規 格	Q	T	A	T
精 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。		○	○
	表 示	目視にて確認する。	○	○		
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	100 mA (DC又は1000 Hz) で測定する。	30 mΩ以下	○	—	
	低電圧、低電流下の接触抵抗	20 mV以下、mA (DC又は1000 Hz) で測定する。	mΩ以下	—	—	
	絶 縁 抵 抗	DC Vで測定する。	MΩ以上	—	—	
	耐 電 圧	AC Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	—	—	
機 械 的 性 能	単体挿抜力	□0.35 ± 0.002 の鋼製ピンで測定する。	差込力 3.0 N以下 引抜力 0.3 N以上	○	—	
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 N以下 引抜力 N以上	—	—	
	繰返し動作	30 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐 振 性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 — m/s <sup>2</sup> で 3 方向各 2 時間試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: — mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s <sup>2</sup> , 持続時間 11 ms 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: — mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 ℃, 湿度 %中に 時間放 置する。	① 接触抵抗: mΩ以下 ② 絶縁抵抗: MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	—	—	
	温度サイクル	温度 -55 → 15~35 → +85 → 15~35℃ 時間 30 → 10~15 → 30 → 10~15分 を 5 サイクル試験する。	① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: — MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	はんだ耐熱性	はんだ温度 ℃, 浸せき時間 秒間で試験する。	外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	—	—	
	はんだ付け性	はんだ温度 ℃, 浸せき時間 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬれていること。	—	—	
	圧着部引張強度	AWG30	5.9N 以上	○	—	
		AWG32	2.9N 以上	○	—	

備考 (注1) 通電による温度上昇を含む。

試験規格の記載のない試験方法は MIL-STD-1344 を適用している。 注 Q T : 確認試験 A T : 製品検査 ○ : 適用項目	製 図 	担 当 	検 図 	承 認 	出 図
---	---	--	--	--	-----

	製 品 規 格 表	製 品 名 DF13-3032SCF
旧 C L C L	図 番 SLC4-081859	製 品 コ ー ド C L 536-0299-8

T O